

用具協会
福祉相談員
全国専門

「福祉用具個別援助計画」 作成研修体制を構築へ

全国福祉用具専門相談員協会(山下一平会長)は第10回理事会を開催し、福祉用具個別援助計画の普及に加え、作成のための研修も進めるため「福祉用具個別援助計画推進委員会」を設置すると発表した。

同会は福祉用具レンタルサービスの質向上のため、福祉用具専門相談員の資質向上に向けて取り組む。今年4月には独自様式「福祉用具個別援助計画(標準様式)」を公表し、計画書を使った事例検討会を開催してきた。ウェブサイトの公開コーナーには、3カ月間で2万アクセスを超えるほど関心を集めている。

具体的には▽地域で作成研修をコーディネートする「研修リーダー」養成▽研修実績等をポイント化して評価する「評価ポイントシステム」との連携などが挙げられている。

